



# エアコン設置に至った経緯は

近藤 武 議員

## 災害のひとつと考え 来夏までに進める

市長



▲佐織中に設置されているエアコン

大阪北部地震で起きた

事故後の市の対応は。

**教育部長**

教育長からの

指示で、学校施設と通学路を区分して、危険箇所の報告依頼、確認をし、調査結果後に学校敷地のブロック塀を8月中旬に撤去・改修した。

今まで学校環境の改善

を進めていく中で、エアコン導入について要望をしてきたが、優先順位があり実現してこなかった。今回、設置を進める

方針になった経緯は。

**市長**

今年の夏の記録的な猛暑を災害のひとつと

認識し、設置を決めた。今後、課題をクリアし、来年の猛暑時に使用できるようにしていく。

### 災害時の対応は

消防署の活動の中で、被災地への緊急消防援助隊の派遣状況と派遣後の活動は。

**消防長**

7月の豪雨災害

時には、岡山県倉敷市真備町に派遣し、救助ボートでの救出、徒歩での安否確認をした。東日本大震災の時にも派遣経験があり、災害派遣経験は消防署職員全員で、情報共有している。

本市が、被災地になった場合は。

**消防長** 他県からの受援

計画が策定されており、全国から緊急消防援助隊が派遣される予定だ。

初めての女性消防吏員



▲合同で救助活動をする市の消防職員（岡山県真備町）

に対して、現状は。

**消防長**

県の消防学校の初任科に入校中で、卒業後は、消防課の日勤業務予定。消防総務課と人事課の女性職員と連携して、相談などのサポートをしていく。

消防の広域化が進んでいないが、できる取り組みはないのか。

**消防長**

津島市消防本部と連携協力を進め、応援協定の見直しを進めている。